



# 森が動く②

「森が動く」といえばバーナムの森。シエークスピアのマクベスに登場するスコットランドの森ですね。マクベスは映画にもなっていますので、「森が動く」を映像で見ることが出来ます。

お勧めしたいのが「蜘蛛巣城」(昭和32年 東宝 黒澤明 監督作品)です。

物語の舞台は、日本の戦国時代となっており、バーナムの森は、「蜘蛛手の森」に、マクベス↓鷲津武時、マクベス夫人↓浅茅、3人の魔女↓物の怪の老婆と登場人物も変わっています。

戦で抜群の手柄をたてた武将、鷲津武時と三木義明は、主君の待つ蜘蛛巣城へ向うのですが、蜘蛛の手のように八方に道が乱れ、寄せ手を惑わす蜘蛛巣城の要害「蜘蛛手の森」で道に迷い、森で物の怪の老婆から、鷲津は「今宵から北の館の御殿様、やがては蜘蛛巣城の御城主様になります」「二木は「一の砦の大将に、息子はやがて蜘蛛巣城の主に」と未来の予言を受けます。

この予言どおり、鷲津は北の館の主、そして蜘蛛巣城の城主になるのですが、多くの敵を作ることになり、やがて城に敵が攻めてくる日がやってきます。

鷲津は、「蜘蛛手の森」に行き、物の怪に「武時の武運を占え」と問うと、「蜘蛛手の森が動きだして、

蜘蛛巣城へ押し寄せぬ限り、あなた様は戦に敗れることはありません」と物の怪は鷲津に伝えます。

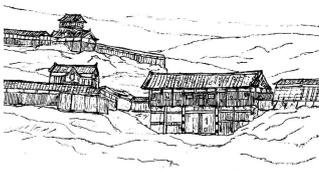
これを聞き、狂喜した鷲津は、物の怪の予言のことを味方の軍勢の前で話し、「森が動かない限り戦には負けない」と叫ぶのでした。

しかし、あわてふためき騒然となる城内、鷲津が外を見ると深い霧の中、「蜘蛛手の森」が城に向かって、押し寄せてくるのでした。

この映画の森は、うすっぺらい人工林と違い、大木が多く、うっ蒼としており、物の怪や妖怪、魑魅魍魎が出るような不気味さを感じます。(怖くて一人で森に行けなくなりそうです。)

ちなみに、「蜘蛛手の森」は奈良県、「森が動く」は静岡県で撮影されたようですが、国有林ではないようです。

この映画、鷲津が矢を浴びるシーンが有名ですが、「動く森」、「物の怪」の出る森もお勧めです。ただ、台詞が聞き取りにくいのが玉にきずになっていますが、興味のある方は、ご覧ください。



## 人事異動がありました

(平成28年4月1日付け)

【転出】 お世話になりました。

・所長

網倉 和弘

(近畿中国森林管理局へ)

・自然再生指導官

山本 末吉

(網走西部森林管理署西紋別支署へ)

【転入】 よろしくお願ひいたします。

・所長

志村 賢一

(根釧西部森林管理署から)

## 今後の予定

\*5月7日(土)・8日(日)

釧路市こども遊学館

「木のおもちやであそぼう!」

\*管内の自然情報の収集や情報提供を行うています。下記のホームページへアクセスして更新しておりますので是非ご覧ください。



国民の森林・国有林

## 林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11

【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【FAX】0154-41-7305

【E-mail】h\_kusiro\_f@maff.go.jp

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro\_fc/index.html



当センターは、国有林をフィールドとして、北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取り組むNPO等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。